



✦ 目的

- ① 看護職員が当院の看護部理念に沿った看護観を確立する為に、専門職業人として必要な能力の獲得と向上を目指します。
- ② 看護・医療のニーズに見合った教育を実施し、看護の質の向上を図ります。
- ③ 医療チームの一員としての役割がとれるように、看護活動を支援し、併せて豊かな人間性と業務に対する満足感を高めます。

✦ 平成25年度 教育研修の企画内容

- ① 新規採用者研修：院内研修 入職時7日間

「入職時の研修内容」

- ・看護部の理念・方針：講義
 - ・看護職としての心得：講義、グループワーク
 - ・安全対策：講義、演習（内服の誤薬）、グループワーク
 - ・院内感染：講義、演習（防護エプロン・マスクの着脱）
 - ・認知症の理解：講義
 - ・看護記録：講義、電子カルテの入力演習
 - ・看護技術演習：血糖測定、採血、筋肉注射、留置針挿入・固定、留置針の1日体験、点滴ルート作成、経管栄養・チューブ固定、清潔操作、吸痰、1人で行う尿路カテーテルの挿入、移乗、ストレッチャー移送、体位変換、点滴患者の更衣、抑制体験など
 - ・接遇について（院内研修…関連病院共催）
- ② 看護協会主催新規会員研修：院外 1日間
 - ③ 院内研究発表会：1日間

✦ 新人教育体制

- ① 新人看護師1名に対し、2名以上の『実地指導者』を配置する。
実地指導者は、クリニカルラダーⅡ以上かつ臨床経験4年目以上の看護師が担当する。
役割：新人へ臨床実践に関する実地指導・評価を行う。
- ② 各部署の副師長が自部署の新人看護師の『教育担当者』となる。
役割：現場での新人指導の運営を中心に行う。
- ③ 副看護部長が『研修責任者』となる。
役割：新人研修のプログラムを企画・運営する。『教育担当者』『実地指導者』に指導・助言を行う。



